## 先人の功績を記した顕彰碑がふるさとに

## 長岐貞治顕彰碑移設記念式典

ました。

日市地区住民など約30人が出席し

成田節治・顕彰碑移設実行委員長ほ

か移設事業に関わった方々、地元七

治45年に建立されて3度の移転と

はじめに成田節治委員長が、明

なる。私も平成10年に旧河辺町で初

めて見たが、長岐翁の偉大な功績を

目長岐貞治氏の顕彰碑が、旧河辺町より七日市の長岐邸庭園に移 設され、7月15日に同庭園で顕彰碑移設記念式典が行われました。 秋田県畜産の先駆者として功績を残した七日市長岐家の11代

の県畜産連市場入口に移設されま 設され、さらに昭和49年に旧河辺町 転とともに秋田市千秋公園内に移 その後、昭和19年に組合事務所の移 氏の功労を称えて建立したものです。 に渡って刻まれています。 畜産会における功績が537文字 事務所があった秋田市寺内に長岐 畜産牛馬組合長伊藤恭之助が、組合 した。顕彰碑の碑文には、長岐氏の この顕彰碑は、明治45年4月に県

庭園に移設が行われました。 設実行委員会が開催され、協議によ 年11月に第1回長岐貞治顕彰碑移 内への移転の意見が挙がり、平成19 年に七日市地区懇談会で旧鷹巣町 ました。その後、同年12月に長岐邸 り長岐邸への移設が適当と決定し 顕彰碑の移転については、平成16

> 表理事会長ほか畜産関係者、鈴木茂 農業協同組合連合会の加藤義康代 悦子さん( 秋田市在住)、秋田県畜産 雄・市議会議員、移設実行委員会の 記念式典には、長岐家代表の栗林

> > っている」などとあいさつ。

学ぶ場として活用されることを願 謝申し上げる。文化財として歴史を かげで移設することができ、深く感 改めて実感した。皆さんの協力のお



長岐邸で行われた除幕の様子



明治45年(1912年) 秋田市寺内に建立された際の除幕 式の様子。多くの人が紋付袴で正装して参加していること から、貞治の功績に敬意を表していることがうかがえる

っております」と感謝のことばを伝

安住の地に移設していただき親族 皆さんのご尽力のおかげで、無事に

も安心しており、大変ありがたく思

きもいりゃしき 現在も、江戸期の肝煎屋敷のただずまいを見せている長岐邸

おこなわれた後、長岐家代表の栗原

代表者によって記念碑の除幕が

のことはずっと気にかかっていた。 悦子さんは゛親族の間でも顕彰

を傾けました。 治の功績について」と題し講話を行 敏雄さん( 74歳・舟見町 )が、「長岐貞 員で郷土史を研究されている鈴 えました。 い、出席者らが偉大な先人の話に耳 記念式典の後、顕彰碑移設実行 木

## 七日市の宗家 長岐家と長岐貞治 鈴木敏雄さんの講話から



田に入国してからは、代々肝煎(のちの村長)に 指定文化財)」の建築時期の手がかりとなる棟 偉業が示すように、代々村民の生活向上に努め 七日市で村づくりをしていました。佐竹氏が秋 札には文政13年(1830年)と書かれており、 た村の宗家でした。 る小猿部川流域の治水事業や災害復旧などの あげられ、特に5代甚之丞、7代七左衛門によ たずまいを見せています。 78年を経て、今なお江戸期の肝煎屋敷のた 長岐家は、約400年前の桃山時代にすでに 長岐家の邸宅 長岐邸(市

収契約によって一部の立木の伐採、財産とし 限されていました。しかし、秋田藩は植林を進 めるため林政改革を実施し、藩と各村々との分 となっている秋田の山林は秋田藩が管理する 御留山」で村人による伐採や利用が厳しく制 藩政時代から明治初期にかけて、現在国有林 て

> でも大きな財源の一つになっていました。 の利用も許されることとなり、当時の七日市村

国に取り上げられており、行政訴訟をしても多 ことができましたが、書類の多くは散逸したり などが確認できれば払い下げの許可を受ける 下げ戻し法が施行され、分収契約や植樹の記録 ことができなくなりました。明治32年、国有林 収権は剥奪され、山林からは一切収益をあげ くは許可を受けることができませんでした。 しかし、明治維新に国の財産となったため分 る

で大きな利益を上げ、40年には秋田木材株式会益を得ました。また能代挽材もこの事業の成功 社として発展することになったのです。 値に換算すると10億円近いともいわれる売却 材株式会社)に立木15万本を売却し、現在の価 ました。その後、能代挽材合資会社、後の秋田木 うやく奥見内沢国有林の下げ戻しが許可され を起こして何度も裁判所に赴き、明治35年によ 貞治は代々の記録を見つけ出すと、行政訴訟

町に移転するまで全国唯一の農林業教育を中 心とする実業学校として名声をはせました。 地を寄付、 村では建設にあたって設立基金と中ノ岱の敷 治が生前から誘致活動を行っていた教育機関。 郡立農林学校( 現在の県立鷹巣農林高校 )も、貞 立てました。明治41年に七日市村に設立された 財産を村の産業振興、教育など地域のために役 らは貞治の遺志を引き継ぎ、こうして築かれた 貞治は明治37年に亡くなりますが、後の村長 大正2年に県立農林学校として鷹巣

15

火

県議会総務企

庹(阿仁支所) 生支援協議会に出

へ立会い(阿仁前田、内陸線の視察調査

旧状況および秋田 画委員会の災害復

日誌 户 1 日 { } 15 日

市

長

賞祝賀会に出席(三朋末廣) 北秋田市議会6月定例会本会議・議案説 全国市議会議長会永年 +勤続表彰受 案説明、大綱

4月(金)

北秋田市ソフト ル交流大会開会式に出 席

6月(日) 稲穂ロード植栽に参加( 綴子農面道路)

北秋田市建設業協会総会に出席(ホテ

9旦(水) 8月(火) 国市長会理事・評議員合同会議に出席(東京都) 全国市長会社会文教委員会に出席(東京都) 新病院用務で厚生労働省ほかを訪問(東京都

10日(木)

11日(金) 秋田内陸縦貫鉄道の存続を考える会との懇談会 (文化会館) に出席(阿仁支所) 社会を明るくする運動に出 席

に出席(米代川 :回北秋田 河川 花火大会開会セ

14 日(月)

秋田内陸線再

敷会場)

稲穂ロード植栽に参加し、市民と苗 木を植える岸部市長(6日)

マー

2月(水) 会に出席(市役所分庁舎) 北秋田市軽トラ市・フリー ケッ ト実行委員

北秋田市納税貯蓄組合鷹巣支部定例総会に出席

合川 多目的グラウンド)

7月(月) マックスバリュ東北との災害協定調印式に出席(市

北秋田市・森吉山ダム工事事務所事業調整会議

12日(土)